

スポーツグランプリ表彰実施要項

資料No. 17

【目 的】

年間の自治会対抗スポーツ大会において、各種大会の総合得点により年間のスポーツグランプリ表彰を行う。

スポーツ・レクリエーションを通して、自治会内での異世代交流による自治会の活性化の後押しをし、地域で充実した健康で明るい生活ができるようにすることを目的とする。

自治会の活性化を後押しするためにこの事業を行う

- 自治会内のメンバーが交流し元気になる
- 異世代交流→→→運動会・駅伝など多年代にわたってのチーム編成
- 町内各自治会間の交流

1, 平成26年度の卓球大会(1月)から実施する。

2, 種 目→→→→→8競技10種目でスタートする

- ①卓球 ②バスケットボール(男・女) ③ソフトボール
- ④グラウンド・ゴルフ ⑤町民運動会
- ⑥駅伝 ⑦バレーボール(男・女) ⑧バドミントン

3, 得 点

1位→10点

2位→8点

3位→6点

参加点→全自治会に10点

◎前年、参加しなかった種目に参加したら1種目につき10点を加算する。

◎全種目参加したら10点を加算する。

◎年間の合計得点に高齢化率をかけ算し、総合の順位を出す。

4, 複数の自治会で統合し出場するときは、年間を通して行う。→→(例)岩坪・高千穂

5, 北栄町スポーツ表彰式(2月)でスポーツグランプリ表彰を行う。

- ・大、中、小自治会の 上位ベスト3を表彰
- ・表彰(カップ、トロフィー、賞状など)
- ・副賞として北栄町の商品券を予定する

(1位3自治会、2位3自治会、3位3自治会、合計9自治会)

【スポーツグランプリ表彰に取り組む上での留意点】

1. ニュースポーツなど新たな種目を取り入れ、子どもから大人まで誰でも参加しやすい環境づくりに取り組む。
2. 現在の種目についても参加しやすくなるよう工夫に取り組む。
3. 大会参加者を中心に運営が行えるよう取り組みを進める。